

【自由記述欄】原文をそのまま紹介します。

本年度の学校教育目標の合い言葉は「チャレンジ！」です。「みんなであいさつチャレンジ！」も行っています。コミュニティ・スクールの初年度としては「共に」を合い言葉に少しずつできることから進んでいます。それらについてもいかがでしょうか。

とても良いと思う。

何をチャレンジしているか、保護者には全く伝わらない

「チャレンジ！」も「共に」も、学校の教職員の皆さんが、本来の業務と併せて色々と工夫して頂いているのは感じおり、感謝しております。ですが、きちんと正確なフィードバックがなされているかは疑問です。自己満足になっていませんか？本当に保護者や生徒の反応を拾っていますか？学校にとっての都合の良い反応だけを拾っては、改善・発展にも繋がりません。報告の場で、都合の良い反応だけを発表するのではなく、反省点や改善点も発表して頂けるとより信頼度が増しますし、保護者としてもより出来ることは無いだろうかと省みられます。

スペシャルスタディに参加できることを楽しみにしています。

今年今年度から始まった「授業参加」、気軽に保護者も参加できる雰囲気がとても良いな、と感じました。

今年度はイベントの運営方法など色々と変化があり、先生方が試行錯誤して進めて下さっているのを感じます。挨拶は地域と子供たちを繋ぐために必要なものであると思うので、挨拶に関するチャレンジを積極的に行う事は大きな一歩だと思います。地域の目で子供たちを見守って行けるよう、私たち保護者も出来ることから協力していきたいと思っています。

他校にくらべると、学校内の汚れが気になる。掃除をして、清潔を保った方がいいと思う。

入学し、自分から挨拶ができるようになったと思います。初めての行事に対しても楽しそうに取り組んでいます。ご指導、ありがとうございます。

子どもも苦手なことも頑張ってチャレンジしている。

授業参加が出来て楽しかったです。

たまに合言葉はチャレンジ！だからね、と言ったりします。簡潔で良い合言葉だと思います。

登校指導の時などこちらから挨拶をしてもできない子がいます。まずは自分の子からと思い家で口うるさく挨拶するように言っていますが、挨拶されているのに頭ひとつさげることができないことを恥ずかしいと感じて欲しいです。

こどもが毎日きちんと挨拶することを実感した。

あいさつは、とても良く出来るようになっていきます。学校での色々な取り組みのお陰かなと思っています。

新しい事にチャレンジするのはいい事だと思います！

チャレンジという目標は素晴らしく、こどもにも浸透していると感じる。欲を言えば、日常的に各教員レベルで、生徒の小さなチャレンジを後押ししてもらえればありがたいと思う。

自分の子どもを含め、挨拶を出来るようになると素晴らしいと思います。不審者対策の影響などから、登下校中に挨拶をしない子がほとんどです。

凄く良いと思います。

学校教育目標についての意見ではありませんが、昨年より、通知表（ホップ・ステップ・ジャンプ）の前期分の所見が「個別面談でお伝えした通りです。」という表記になりました。確かに個別面談でいろいろとお話はさせていただきますが、だからといって通知表に記載か全くないというのはおかしいのではないのでしょうか。後から見返しても、面談の詳細は忘れており分かりません。大事な記録なので、個別面談で話した通りのことであっても、それをきちんと記述していただきたいです。先生方の仕事を軽減したいだけとしか思えなく、不信感がつのります。

色々話し合って頂き、仕事内容などの見直しをしているようで、ありがとうございます。良好な人間関係の基本は「挨拶」だと思うので、あいさつチャレンジは良い取り組みかと思う。

コミュニティ・スクール「共に」を合言葉にされているということですが、開催日のお知らせが急すぎて参加することが難しい。「共に」と合言葉にしているのなら参加しやすいように日程を早めにしてほしい。開催日のお知らせが急になる理由を仰っていたが、本当に参加をしてもらいたいと思っているのか。と思っている。

『あいさつをしましょう』より、『あいさつチャレンジ』のほうが、小学生には響くと思いました。

とても素敵な方針だな、と感じます。どんな人が、どんな風であっても、共に過ごせると良いなと思います。共に生きるために協力する気持ち、思いやり、とても大切だけれど、それが「はみ出て見える子どもをはみ出ない子どもに揃えよう」「一定のラインからはみ出ているなら、仲間に入れない」とならない事を願います。

挨拶を、自分から進んでしているように感じます。今後も、自分のできることから取り組んで欲しいです。

とても素敵な教育目標&取り組みだと思います！引き続きよろしくお願い致します。

合い言葉、とても良いですね！

コミュニティ・スクールのメリットを全く感じない半年でした。特に授業参加は酷く、平日に会社を休むのが前提なのがありえないと思いました。平日回、週末回、年間で分けられなかったのでしょうか。これでは共には難しい。正直それ以外は何が変わったのかさっぱり分からず、読まなくてはならないプリントや参加しなくてはならない集まりが増えただけに感じました。

いつもありがとうございます。現在の担任の先生は、1年生でもお世話になりましたが、笑顔を大切にし、感情的にもならず、連絡帳に質問したことにもとても優しい口調で回答くださり、毎日安心しております。お陰様でこどもも、学校に対する悩みは特にはない

と話しています。

コミュニティ・スクールについてはいまいち、目的や目標、今後の計画がわからないところが、正直な感想です。もし予定がわかれば、参加したいので、早目に教えてくださいと幸甚です。また、「参観と異なり、無理なく、強制でなく、参加できる親が参加できるときだけ」と聞いており、平日フルタイムで仕事を持つ身としてはほっとしていますが、当のこどもたちが、それを理解しているか不安です。「うちの親だけ来てくれなかった。」とさみしがってはいないだろうか、いつも気になっています。「仕事で行けないけど、仕事より〇〇ちゃんのほうが好きだよ」とは毎回話していますが、こどもたちにも、このコンセプトを、しばらくの期間は、毎回わかりやすく説明して頂けると嬉しいです。

共感します。

まだよく分からない。

是非色々な事にチャレンジしていただきたいです。

スペシャルスタディの取り組みは素敵だと思います。なかなか参加ができませんが、機会があったら是非参加したいです。

特別あいさつがよく出来るなどは感じない。

授業参加はいい取り組みだとは思いますが、突然の連絡では仕事を調整できず参加できません。前もっての告知ができないのであれば、無い方がいいと思いました。いつでも保護者が参加できるご家庭にだけ向けたものになってしまう気がします。

いいと思う。

先生方はこの上ないぐらい一生懸命対応してくださっていると思います。足りないと思うことがあるとすれば、それは制度上の問題が大きいです。子どもたち、こんなに時間に追われずにもっと総量を減らしてゆっくり過ごせたら良いのと思うことがあります。「早く、早く！」と、次から次へやることがあって、そんなに欲張らせなくても…と思うこともあります。これも先生方のせいではないのですが。

とても良い目標だと思います。

地域の方々とも連携していくのはとても良いと思います

大人からの声かけがあれば、朝から気持ち良い挨拶をしてくれる子もいれば、挨拶を返してくれない子もいる。無理に挨拶させる気はないが、挨拶したら挨拶を返してくれると嬉しいなと思います。

非常に良いと思います。

良いと思います。

みんな頑張っていると思います。

みんなそれぞれに頑張っていると思います。